

# とやま

県広報とやま

2000 10・11  
月合併号

No.378

富山県



みんなで応援2000年国体

特集

いきいき高齢者が築く『元気で明るい長寿社会』をめざして  
—高齢者保健福祉施策のいま・これから—



女性だけの和太鼓グループ「魚津蟹気楼太鼓」の皆さん。「ソイヤー」と威勢のいいかけ声が響く。



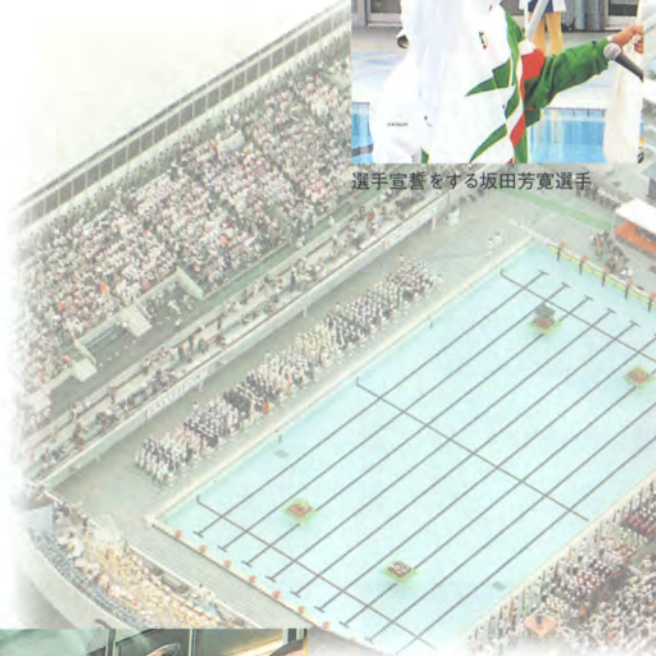
プールを囲んで全国の選手・役員が勢ぞろいした開会式。富山県選手団も堂々の入場(富山県高岡総合プール)



選手宣誓をする坂田芳寛選手



お言葉を述べられる秋篠宮殿下



式典演技では子どもたちが元気あふれる夢いっぱい演技を披露



雨の中、声援を送る皆さん。その一言一言が選手の活気に



ボランティアの皆さんも温かく歓迎(JR高岡駅に設置された総合案内所)

今年二月に開催された冬季大会に続き、九月九日から十二日までの四日間、2000年とやま国体「夏季大会」が開催されました。

秋篠宮ご夫妻をお迎えして行われた開会式では、全国の選手・役員をはじめ約五、六〇〇人が参加。万葉ゆかりの地にふさわしい踊りや子どもたちによる夢あふれる演技が繰り広げられ、富山の魅力を全国に発信しました。

また、多くの県民の皆さんがボランティア活動に参加し、全国の選手に熱い声援を送るなど、各地で交流の輪が大きく広がりました。

期間中は、台風等の影響で雨に悩まされた日が続いたにもかかわらず、富山県選手団も皆さんの声援を受けて大活躍。連日の優勝・入賞ラッシュで、県民の皆さんに大きな感動を与えてくれました。

夏季大会の総合成績は男女総合成績一

位に輝き、冬季大会と合わせた夏季大会終了時点でも一位と、富山県として過去最高の成績。続く秋季大会に向けて大きな励みと自信につながりました。

今月十四日からは秋季大会が始まります。そして、二十八日と二十九日には、「まじりりんぴっく富山」。

二十世紀を締めくくるスポーツの祭典を、皆さんの力を合わせて、いつまでも心に残る感動の大会にしましょう。

夏季大会の総合成績

男女総合成績(天皇杯)	女子総合成績(皇后杯)
1位 富山県 677.5点	1位 富山県 317.5点
2位 東京都 489点	2位 東京都 261点
3位 大阪府 438点	2位 大阪府 261点

夏季大会終了時点の総合成績

男女総合成績(天皇杯)	女子総合成績(皇后杯)
1位 富山県 850.5点	1位 富山県 375点
2位 北海道 706.5点	2位 北海道 348点
3位 東京都 686点	3位 東京都 326点

# 2000年とやま国体「夏季大会」躍進する富山県勢



CLOSE UP [クローズアップ]  
2000年とやま国体「夏季大会」  
躍進する富山県勢 1

特集  
いきいき高齢者が築く  
「元気で明るい長寿社会」をめざして  
—高齢者保健福祉施策のいま・これから— 5

とやま感動案内  
富岩運河環水公園 9

とやまのやる気・元気  
和太鼓グループ「魚津賑気楼太鼓」リーダー  
金森 陽子さん 11

インフォメーション 12・13

行ってみよう情報 14

とやま音のある風景  
宮島峡の滝とせせらぎ 15

## 1969 とやま20世紀

昭和44年10月1日(水)

### 首都圏がぐっと近くに 北陸本線全線複線電化完成

◆米原—直江津間を結ぶ北陸本線の全線がこの日、複線電化された。北陸本線は大正2年に全線開通したが、単線のため昭和25年頃でも富山—上野間は約10時間もかかっていた。戦後の混乱から回復に向い、旅客・貨物輸送の輸送需要も増大するなか、複線電化による時間短縮は大きな課題であった◆その後、ディーゼル特急の導入などで36年頃には約7時間に短縮。31年から順次進められていた複線電化工事も、40年には県内区間が完成。そして44年、ついに富山—上野間が5時間台で結ばれたのである◆北陸本線は、北陸と3大都市圏や日本海沿岸都市を結ぶ大動脈として、沿線住民の生活や産業発展、観光振興などを支えている。



富山—上野間を5時間台で結んだ電車特急「はくたか」号

本誌は古紙100%の再生紙を使用しています。

成年男子レーシングK-1 (200m) で優勝し、同種目8連覇の偉業を成し遂げた黒川忍選手



少年男子レーシングK-1 (500m) で優勝した荒引和志選手



成年男子スラロームK-1 (25ゲート) で優勝した高木信寿選手



成年女子レーシングK-1 (500m) で優勝した北本忍選手



成年女子ワイルドウォーターK-1 (500m) で優勝した伊藤実花選手。同K-1 (1500m) でも優勝し、見事2冠獲得

入賞された皆さん [3位まで] (敬称略)

●競泳		
成年男子30歳以上50mバタフライ	三浦広司	1位
成年男子30歳以上50m自由形	橋本徳生	1位
成年男子100m背泳ぎ	上田陽介	1位
成年男子100m自由形	大石隆文	2位
成年男子200mリレー	伊藤俊介	1位
成年女子400mメドレーリレー	石田徳秀	3位
少年男子A 100m自由形	富山選抜	1位
混合男子200mリレー	古川 翔	3位
	富山選抜	1位
●飛込		
成年男子飛板飛込	坂田芳寛	1位
成年女子高飛込	向井智子	3位
成年女子飛板飛込	向井智子	1位
少年女子高飛込	増山香織	3位
●水球		
	富山選抜	2位
●ボート		
成年男子舵手付きフォア	富山選抜	1位
成年男子ダブルスカル		
	矢野直人・広野泰資	1位
成年女子シングルスカル	高井栄美子	1位
少年男子ダブルスカル		
	岡本和祥・広瀬裕司	1位
少年男子シングルスカル	奥田卓也	1位
少年女子舵手付きフォア	富山選抜	1位
少年女子シングルスカル	米倉慶子	1位
●ヨット		
成年男子ウインドサーフィン級	大石隆太郎	3位
成年男子470級		
	松本健司・石黒建太郎	2位
成年女子ウインドサーフィン級	小菅寧子	1位
少年女子シーホッパー級スモールリグ	加賀谷菜美子	1位
●カヌー		
成年男子スラロームK-1 (25ゲート)	高木信寿	1位
成年男子スラロームK-1 (15ゲート)	高木信寿	3位
成年男子ワイルドウォーターK-1 (500m)	喜多基英司	3位
成年男子ワイルドウォーターK-1 (1500m)	喜多基英司	2位
成年男子レーシングK-1 (500m)	黒川 忍	3位
成年男子レーシングK-1 (200m)	黒川 忍	1位
成年女子ワイルドウォーターK-1 (500m)	伊藤実花	1位
成年女子ワイルドウォーターK-1 (1500m)	伊藤実花	1位
成年女子レーシングK-1 (500m)	北本 忍	1位
成年女子レーシングK-1 (200m)	北本 忍	2位
少年男子レーシングK-1 (500m)	荒引和志	1位
少年男子レーシングK-1 (200m)	荒引和志	2位
少年女子レーシングK-1 (200m)	能登綾子	2位
少年女子レーシングK-2 (200m)		
	和久美子・藤村秀美	3位
少年女子レーシングK-4 (500m)	富山選抜	3位
少年女子レーシングK-4 (200m)	富山選抜	2位
●ボウリング		
成年男子個人戦ハイミドルの部	土反治久	3位
成年女子個人戦ハイミドルの部	山本直美	3位
成年女子団体戦	富山選抜	2位
●ゴルフ		
成年男子	富山選抜	1位

■入賞数(種目別入賞を含む)

1位	2位	3位	4~8位	計
28	14	16	34	92



成年女子ウインドサーフィン級で優勝した小菅寧子選手



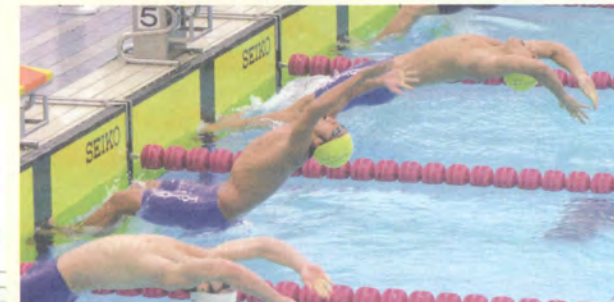
少年女子シーホッパー級スモールリグで優勝し、Vサインを決める加賀谷菜美子選手(左)



成年女子団体戦で2位入賞の富山選抜チーム(左から市川敏幸監督、山本直美選手、市川あゆみ選手、高見敏子選手、深見美香選手)

カヌー

競泳



成年男子100m背泳ぎで優勝した上田陽介選手(中)のスタート。大石隆文選手(上)が2位に入り県勢ワンツーフィニッシュ



成年男子200mリレーで日本新記録で優勝した富山選抜チーム(左から石田徳秀選手、上田陽介選手、松下幸広選手、伊藤俊介選手)



混合男子200mリレーで優勝した富山選抜チーム(左から島田翔平選手、古川翔選手、橋本徳生選手、伊藤俊介選手)



成年男子100m自由形で優勝した伊藤俊介選手



成年男子30歳以上50m自由形で優勝した橋本徳生選手



成年男子30歳以上50mバタフライで優勝した三浦広司選手

飛込



成年男子飛板飛込で優勝した坂田芳寛選手



成年女子飛板飛込で優勝した向井智子選手

水球



連日会場を盛り上げ、見事2位入賞の富山選抜チーム



ボート



成年男子舵手付きフォアで優勝した富山選抜チーム

大雨による増水で最終日の決勝が中止になり、決勝に進んだ選手がすべて1位に。レースで決めたかった選手たちは残念そうだったが、最後は、みんな喜びを分かち合った。

シンクロナイズトスイミング



惜しくも入賞を逃したものの、息の合った今井亜美(左)・島崎莉英(右)組の演技(9位)

# いきいき高齢者が築く『元気な明るい長寿社会』をめざして

## ―高齢者保健福祉施策のいま・これから―



まもなく迎える二十一世紀は、「高齢者の世紀」ともいわれます。今後さらに進展する高齢化のなかで、県民誰もが健康で生きがいをもちながら、いきいきと安心して暮らせる社会が求められています。そして、人生をどのようにつくっていくかということが、これまで以上に問われる時代となりました。県では、高齢者一人ひとりが『元気な明るい長寿社会』づくりの担い手として活躍できるよう、様々な保健福祉施策に取り組んでいます。

我が国は、今や世界でも有数の長寿国ですが、そのなかでも、本県は全国を上回る速さで高齢化が進んでおり、高齢化率は、平成十二年三月末現在で二〇・三パーセント(同全国十七・一パーセント)となっています。今後、高齢化が進展するなかで、介護を必要とする高齢者が自らの選択により必要なサービスを受け、できるだけ住み慣れた家庭や地域で自立した生活ができるような社会を築きあげていくことが必要となります。

一方、長年培われた豊富な経験や知識、高度な判断力のある高齢者が、健康で労働やボランティア活動など多様な分野でその能力を発揮し、積極的に社会に参加できるような環境にすることも必要となつてきています。

- ①若いときからの健康づくり
  - ②介護保険の円滑な実施
  - ③地域の保健と福祉の推進
  - ④高齢者の能力発揮といきがいづくり
  - ⑤保健福祉の人材養成
- の五つを重点課題として、様々な高齢者保健福祉施策に取り組んでいます。

※高齢化率  
全人口に占める六十五歳以上の人口の割合

### 1 若いときからの健康づくり

寝たきりや痴呆の大きな原因となる生活習慣病を予防し、誰もが健やかな高齢期を迎えるため、若いときからの健康な生活習慣づくりの支援に努めています。

※生活習慣病  
がん、脳卒中、心臓病(三大成人病)や高血圧症、糖尿病、骨粗しょう症など

### 食生活の改善

保健所や市町村などで、栄養教室やセミナーを開催するなど、バランスのとれた食生活の推進に努めます。

### 健康相談・健康教育

保健所や市町村保健センターで、生活習慣病の予防対策についてのアドバイスを行うなど、健康教育を進めています。

### 病気の早期発見

県健康増進センターや市町村などで、健康診断や各種がん検診等を行い、病気の早期発見に努めています。

### 介護予防

市町村などで、転倒予防教室、痴呆予防介護教室を開催するなど、寝たきりや痴呆の予防に努めています。

### 自分にあつた健康づくり

県国際健康プラザや市町村保健センターなどで、各種教室の開催やアドバイスを行うなど、一人ひとりにあつた健康づくりやリハビリテーションの推進に努めています。



ストレッチ教室で健康づくり(県国際健康プラザ)

施設両面での整備を進めるとともに、利用者の立場に立つたサービスの提供が行われるよう努めています。

### 在宅サービスの整備

民間事業者の参入が進みにくい中山間地でのヘルパー車の導入や訪問看護ステーションの整備費用を市町村に助成するなど、在宅サービスの整備を進めています。

### 施設サービスの整備

特別養護老人ホームや老人保健施設等の整備費用を助成するなど、施設サービスの整備を進めています。

### 介護支援専門員の養成と資質向上

要介護認定申請の代行やケアプラン作成等、介護保険制度で重要な役割を担う介護支援専門員(ケアマネジャー)を約一、五〇〇人養成し、そ



特別養護老人ホーム「だいご苑」(高岡市)。深夜電力を利用した全館床暖房など入居者にやさしい構造になっている。

### 2 介護保険の円滑な実施

介護保険制度は今年四月から導入され、介護保険サービスが始まっています。「要支援」に認定されると、訪問介護(ホームヘルプサービス)や通所介護(デイサービス)、短期入所生活介護(ショートステイ)などの在宅サービスを利用できます。「要介護」に認定されると、在宅サービスに加え特別養護老人ホームなどの施設サービスを利用できます。円滑な制度運営のために、在宅

の資質向上に努めています。

### 介護認定審査委員会等の資質向上

要介護認定の公平性をより高めるため、介護認定審査委員会や認定調査員に対してきめ細かな研修を行い、その資質向上に努めています。

### 相談、苦情処理体制の整備

介護保険サービスへの相談、苦情などを受け、サービス事業者に対して適切な指導を行うなど、相談、苦情処理体制の整備を進めています。

### 3 地域の保健と福祉の推進

介護保険の給付対象とならない高齢者の自立を支援するため、介護保険サービス以外の保健・福祉サービスを充実し、高齢者を地域全体で支える体制づくりに努めています。

### 自立した生活の支援

食事の配達や外出支援、買い物や除雪などの生活支援サービスにかかる費用を市町村に助成するなど、高齢者の自立した生活を支援しています。

### 介護保険における主な施設・在宅サービスの現状と目標

サービス区分	11年度末現在	16年度末目標	備考
特別養護老人ホーム	3,215床	※4,200床	※15年度末整備目標数
老人保健施設	3,160床	※3,900床	
介護療養型医療施設	2,625床	3,000床	
訪問介護(ホームヘルプサービス)	520千時間/年	1,530千時間/年	
通所介護(デイサービス)	571千回/年	※1,196千回/年	※医療機関分含む
通所リハビリテーション(デイリハ)			
短期入所生活介護(ショートステイ)	28千週/年	46千週/年	
痴呆性老人グループホーム	7カ所	21カ所	

### 主な生活支援型施設等の現状と目標

サービス区分	11年度末現在	16年度末目標
在宅介護支援センター	71カ所	100カ所
ケアハウス	350床	1,450床
高齢者世話付住宅(シルバーハウジング)	2カ所	8カ所
高齢者生活福祉センター	3カ所	11カ所

### 介護する家族への支援

介護用品の支給費用を市町村に助成するなど、高齢者を介護する家族の経済的な負担軽減に努めています。

### 生活支援型施設の整備

ケアハウスなどの整備費用を助成するなど、独り暮らしでも安心して暮らせるような生活支援型施設の整備を進めています。

※ケアハウス  
車椅子やホームヘルプサービス等を活用し、自立した生活を継続できるように工夫された低額な料金の入所施設

富山県の高齢者保健福祉施策体系

<b>1 若いときからの健康づくり</b>	
健康の保持・増進	・運動の推進、食生活改善の推進 ・国際健康プラザを中心とした健康増進施設等の活用推進
総合的生活習慣病予防対策の推進	・身近な施設での機能訓練実施個所の拡充 ・地域リハビリテーション支援体制の構築
介護予防の推進	・転倒骨折予防教室等の介護予防・生活支援サービスの実施 ・痴呆予防等に関する知識の普及啓発
健康づくりを支援する環境整備	・各種健康づくりボランティア団体の設立及び自主的活動の支援
<b>2 介護保険の円滑な実施</b>	
サービス基盤の整備	・ヘルパー車やヘルパーステーション等の整備支援による中山間地のサービス基盤整備 ・特別養護老人ホーム、老人保健施設等の整備推進 ・居宅介護支援事業者や当該事業従事者の介護支援専門員の組織化支援
利用者の立場に立ったサービス提供	・相談・苦情処理体制の充実 ・介護支援専門員、ホームヘルパーの養成、資質の向上 ・介護相談員等派遣事業
円滑で安定的な制度運営確保	・介護認定審査会委員、認定調査員のきめ細かい研修の実施
<b>3 地域の保健と福祉の推進</b>	
在宅サービスの充実と介護家族への支援	・配食、外出支援等の介護予防・生活支援事業の実施 ・家族介護教室、介護用品の支給等の家族介護支援事業 ・ケーブルテレビの介護・保健・医療・福祉サービス分野での活用
多様な居住環境の整備等	・ケアハウス、高齢者生活福祉センター等の整備推進 ・高齢者向け住宅改修指導事業によるバリアフリー化の推進
地域における支え合いの推進と保健福祉の連携	・ボランティアの活動の普及啓発及び支援 ・NPO法人の設立、運営支援
福祉教育の推進	・児童、生徒のボランティア体験機会の増加 ・児童生徒向け福祉絵本や福祉副読本の作成、配布
<b>4 高齢者の能力発揮といきがいづくり</b>	
多様な社会参加の場づくり	・高齢者ヘルパー活動の推進、高齢者の能力開発促進 ・定年延長の普及や継続雇用の普及 ・シルバー人材センター事業の充実 ・生きがい活動支援通所事業や高齢者仲間づくり事業の実施
高齢者にやさしいまちづくり	・福祉のまちづくりの普及啓発 ・県施設のバリアフリー化の推進、市町村施設や民間施設のバリアフリー化の支援 ・低床バス導入やバスシェルター等の交通施設整備支援
<b>5 保健福祉の人材養成</b>	
介護保険制度運営の人材養成と資質向上	・介護支援専門員等の現任研修の実施、組織化支援 ・介護認定審査会委員、認定調査員のきめ細かい研修の実施
保健・福祉の人材養成と確保	・ホームヘルパーのレベルアップ研修や看護職員における痴呆高齢者の処遇指導等の研究機会の充実
保健・福祉・いきがいづくりのボランティア養成	・ボランティアリーダーの養成及び市町村ボランティアコーディネーターの資質向上研修
<b>《痴呆性高齢者施策の推進》</b>	
基礎調査と痴呆予防の普及・啓発	・痴呆予防に関する知識等の啓発 ・寝たきり老人ゼロキャラバンの充実
介護サービスの充実と処遇環境の整備	・痴呆性老人グループホームの整備促進
質の高い介護サービスの実現	・痴呆性老人グループホーム適正運営指導・介護相談員派遣等事業
家族等への相談・支援体制の整備	・市町村、保健所で痴呆の相談や処遇指導等を行う職員への研修機会の充実 ・在宅介護支援センターの整備促進と相談機能の充実
痴呆性高齢者の権利擁護	・成年後見制度と連携した地域福祉権利擁護事業の推進及び普及啓発
総合的な施策の展開	・県痴呆高齢者総合支援対策指針（仮称）の策定 ・痴呆性高齢者を総合的に支援できるセンター機能の構築

ボランティア活動



食料品の買い物を手伝うボランティア

県ボランティアセンター等を通じ、ボランティアの養成、交流や活動への支援を行うなど、地域でのボランティア活動を推進しています。

4 高齢者の能力発揮といきがいづくり

高齢者が長年にわたって培った技能を、労働やボランティア活動など様々な場面で発揮できるようにするため、多様ないきがいづくりや高齢者にやさしいまちづくりの推進に努めています。

高齢者ヘルパー活動

六十歳以上のヘルパーを非正規職員として雇用する事業者に助成するなど、高齢者ヘルパー活動の推進に努めています。

官民一体となって  
明るい長寿社会づくりを

県では、このほど新しい高齢者保健福祉計画（計画期間：二十一～十六年度）を策定しました。この計画では、本県の高齢者保健福祉施策をより一層充実させ、行政、医療・保健・福祉関係者や団体、民間や県民の皆さんがどのように取り組んでいけばよいのかを明らかに

定年延長や継続雇用

高齢者が意欲と能力に応じて働きつづけることができるよう、六十五歳までの定年延長の促進や継続雇用の普及に努めています。

シルバー人材センター

シルバー人材センターの事業運営への支援を行い、高齢者の経験と能力に応じた就業機会の提供を行っています。

いきがいづくり

県いきいき長寿財団への支援を行い、高齢者の社会活動の啓発普及や様々ないきがいづくりの推進に努めています。

高齢者にやさしいまちづくり

県施設のバリアフリー化を推進しています。また、市町村や民間施設に対しては補助や融資によりバリアフ



工場できいきと働く高齢者の皆さん（富山市内の事業所）

5 保健福祉の人材養成

質の高い保健福祉サービスを提供するため、人材の養成・確保に努めるとともに、各種研修等を通じて資質の向上を図っています。

ホームヘルパーの資質向上

ホームヘルパーは現在、県内に約六、〇〇〇人が養成されていますが、レベルアップ研修を行い、サービスの質の向上に努めています。

介護職員等の資質向上

介護施設等に従事する介護職員や理学療法士等、保健・福祉サービスを担う人材の養成と確保に努めています。

介護分野での雇用創出

介護保険サービスを提供する事業者が、新たに労働者を雇用した場合などに助成する。介護雇用創出助成金制度の普及に努めています。

※介護雇用創出助成金制度

新規雇用の場合は、介護労働安定センターがその労働者の賃金の1/2を一年間助成

リー化を促進しています。さらに、低床バスや福祉タクシー車両の導入費用を助成するなど、高齢者にやさしいまちづくりを進めています。

しています。

今後、この計画に基づき、県や市町村等は積極的な施策を展開することにしていますが、何よりも重要なのは、皆さん一人ひとりの自発的な参加です。県民の皆さんには、日頃から健康の保持・増進に努めていただき、介護が必要な状態となっても、リハビリテーションなどの必要なサービスを進んで受けることで、能力の維持向上に努め

ましょう。また、介護や支援を必要とする高齢者を地域全体で支えていくため、ボランティア活動へ積極的に参加しましょう。

介護保険サービスを提供する事業者の皆さんは、利用者の立場に立ったサービスの提供に努めてください。

民間企業の経営者の皆さんは、高齢者が働きやすい環境を整えるよう努めてください。

痴呆性高齢者を支える

痴呆性高齢者については、アルツハイマーなど原因が不明のものが多く、支援対策も専門性を必要とするなど、よりきめ細かな対応が必要となっています。このため、痴呆予防の普及・啓発、介護・福祉サービスの充実や質の向上、家族などへの相談・支援体制の充実に積極的に取り組んでいます。また、新たに痴呆予防から医療、福祉までの総合的な支援指針の策定に取りかかりました。



介護支援専門員研修会の様子

主な相談窓口

- 一般的な心配ごとや悩みごとに関すること  
富山県高齢者総合支援センター（シルバー100番）  
076(441)4110
- 介護保険やその他の福祉サービスの相談等に関すること  
各在宅介護支援センター
- 介護保険サービスの苦情に関すること  
各保険者や市町村高齢者福祉担当課
- 富山県国民健康保険団体連合会  
076(431)99993
- 介護保険サービス以外の福祉サービスの苦情に関すること  
富山県社会福祉協議会相談窓口  
076(432)2959

●特集についての問合せ・ご意見は、  
県庁高齢福祉課まで  
076(444)3072



石張り舗装の広場の中央部には噴水が設けられ、子どもたちが楽しみに水とふれあっている。



運河の両岸には木製デッキが設けられている。向こうに見えるのが天門橋。展望塔の垂直のイメージを表す「天」と、形が表す「門」を組み合わせその名がつけられた。



色彩豊かな石張り舗装広場。天門橋の両側にあり、水と石が調和する空間に人々が行き交う。

富岩運河環水公園

富山県・富山市の産業・文化を先導し、富山駅北地区に新都心を形成する「とやま都市MIRAI計画」のシンボルゾーンとして整備している面積9.7haの親水文化公園で、平成9年度より一部開園。天門橋展望塔内のギャラリーで富岩運河の歴史などを紹介している。周辺には、「とやま自遊館（富山勤労者総合福祉センター）」「サンフォルテ（富山県女性総合センター）」「富山市総合体育館」などがあり、調和のとれた都市空間となっている。富山駅北口から、シンボルロードのプールパールで結ばれている。ちなみに、富岩とは富山と岩瀨の頭の文字をとったもの。

開園日/園内はいつでも利用可能  
ただし、天門橋両岸の展望塔については、午前9時～午後9時30分（冬期間は終了時間を早めることがあります。）  
夜間照明/日没～午後10時  
問合せ/(財)富山県民福祉公園  
☎0766(56)6128

■富山駅北口から徒歩約15分



環水公園入口。「環水」とは、地球を循環する水を象徴し、「めぐる水」の豊かさを表現したもの。



泉と滝の広場にある水盤。中心から毎分8m<sup>3</sup>の水が湧き出ている。



天門橋展望塔より環水公園を一望する。天候のいいときには、遠く立山連峰を望むことができる。



ライトアップされた天門橋。幻想的でロマンチックな夜景が、訪れる人の心をときめかせる。美しいアーチと展望塔、そして周囲の建物が水面に映り、新しいお水空間をつくっている。

人と街が、水辺の豊かさに憩う。  
新都心のうるおい空間。

ふるさとを語り、未来へとつなぐ水の公園。

富岩運河環水公園

水の恵みに、心やすらぐ

富山駅北地区に建ち並ぶビル群のなかに、ゆったりとした水面が広がり、青い空を映して輝いている。かつてこの辺りは、富山駅北と東岩瀬港（現富山港）を結ぶ富岩運河の舟だまりがあったところ。この水辺空間の豊かさをテーマに整備された環水公園は、まさに新都心のオアシス。家族連れや若者たちが思い思いに楽しみ、くつろいでいる。

豊かに水をたたえる水盤と半円を描く水のカーテン、両岸に広がる緑の芝生と木製のデッキ、その向こうには、空に向かってそびえる天門橋。大地を思わせる優しい茶色を基調に、自然と一体となった空間は、訪れる人々の心やすらぎを与える。ここは、「水の王国とやま」を象徴する親水文化公園である。

富山と水の歴史を、公園は静かに語る

延長五・一キロメートルに及ぶ富岩運河は、昭和十年に完成したが、完成に至るまでの歴史は、明治にまでさかのぼる。

当時、神通川は富山城の北側を大きく蛇行しており、度重なる水害をもたらしていたため、神通川に直線状の水路を建設するという大がかりな改修を行い、大正時代にはこれが本流となった。

昭和の初め、県は、港と富山市街地の間に水運を開き、臨海工業地帯を形成するため、富岩運河を掘削。その掘った土砂で神通川の跡地を埋め立て、街路を建設するという壮大な都市計画事業を行ったのである。この埋め立て地に生まれた街に、現在、県庁や富山市役所などが建っている。運河は長く水運を担ってきたが、やがて、物流の中心は陸送へ移る。役割を終えたかのようにたえず運河と舟だまりを再生し、水を活かした未来へのオアシスとして整備され、富岩運河環水公園が誕生したのである。

水はめぐり、人と自然がともに息づく

昼は光きらめく水と緑を、夜はライトアップされた輝きを見せる環水公園。橋面などに木を使い、温もりのある空間となっているが、これはかつて貯木場であったことにも由来しており、遠くまでいく過去と、新しい時代との橋渡しをしているかのようである。また、その名の「環水」には、富山湾、日本海、そして地球をめぐる水がイメージされている。

水という自然の恵みは、時には人間を苦しめたが、次の時代に求められることは、その循環の中で共生していくことなのだ、私たちにメッセージしているようでもある。

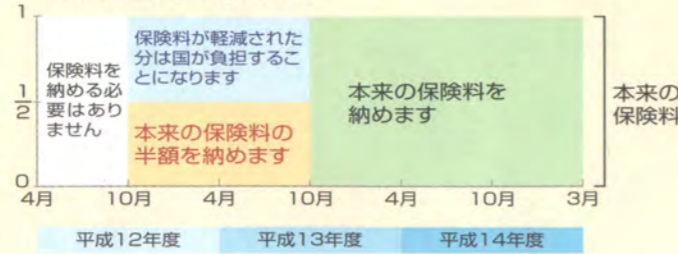
## 10月から、65歳以上の方の介護保険料の徴収が始まります。

介護保険では、介護をみんなで支えるため、高齢者の方も含め40歳以上のすべての方に保険料を納めていただくことになっており、この保険料と同額の公費により、介護サービスの費用をまかさないです。

### 65歳以上の方は10月から納めることになります

40歳から64歳までの方は、すでに4月から保険料を納めていただいておりますが、65歳以上の方の保険料は、国の特別対策により、表のとおりとなっています。  
10月からの1年間は、半額の保険料を納めていただくことになります。

65歳以上の方の保険料



保険料の額や納め方など、詳しくは、お住まいの市町村や保険者（介護保険組合）へお問い合わせください。

### 保険料の額は5段階に設定されています

65歳以上の方の保険料は、無理なくご負担いただけるよう、所得に応じて5段階に設定されており、年齢・退職年金が年額18万円（月額1万5千円）以上の方は、年金からの天引き、それ以外の方は、口座振替等により個別に納めることになります。

### 平成12年度 NEAR21事業の開催

経済発展が大きく期待される北東アジア地域との経済交流を促進するため、「貿易・投資の促進」「人材育成・技術交流」「情報・知的交流」「観光交流」などの観点から各種事業を実施します。

事業名	期日	会場
北東アジア地域「いきいき富山観光商談会」	11月 9日(木)	宇奈月国際会館
北東アジア投資商談会	11月13日(月)	富山全日空ホテル
海外人材育成セミナー	11月16日(木)	県民会館
北東アジア経済交流実務講座 —韓国ビジネス—	11月24日(金)	県民会館
経済交流セミナー 「加速する日・米・東アジアのIT産業とeコマース」	11月30日(木)	富山第一ホテル

●問合せ 環日本海貿易交流センター ☎076(432)1321

### 県民芸術文化祭2000「生活文化展」の開催

いけばなが彩る空間で、美術作品の展示や音楽・舞踊の公演、お茶会などを行います。

期 間 10月15日(日)～18日(水)  
9:00～18:00(18日は16:00まで)  
会 場 県民会館  
内 容 いけばな展示 県内16流派と一般公募を合わせた542作品を展示  
美術作品展示 日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の約100作品を展示  
お茶会の開催 県内8流派による茶会を開催  
舞台公演 いけばなと洋舞、日舞、音楽などが融合したパフォーマンス  
文芸作品の創作 期間中、会場において詩、短歌、俳句を創作

●問合せ 県民芸術文化祭実行委員会 ☎076(444)9616

### 平成13年度 技術専門学院学生募集(前期選考)

2年制の職業能力開発施設、県技術専門学院では、13年4月入学希望者を募集します。

募集人員 各科の定員の半数程度

科名	定員
メカトロニクス科	20名
自動車整備科	20名
情報システム科	20名
オフィスオートメーション科	20名

受験資格 平成13年4月1日現在の年齢が30歳以下で、  
①平成13年3月に高等学校を卒業見込みの方  
②すでに高等学校を卒業した方、もしくは、これと同等以上の学力を有すると認められる方

出願期間 10月10日(火)～10月31日(火)

受験料 無料

選考日 11月17日(金)

●問合せ 県技術専門学院 ☎076(451)8802

### 平成12年度子育て支援ネットワークの充実事業「父親を考えるフォーラム」の開催

父親の家庭教育参加について様々な視点から取り上げるフォーラムを開催します。

日 時 11月25日(土) 13:15～16:30  
会 場 黒部市国際文化センター  
テ マ 父親再発見—「父親の役割と家庭教育参加の方策を考える」  
対 象 子育て中のお父さんお母さん、未来のお父さんお母さんほか、子育てや家庭教育に関心のある方  
定 員 200名程度 ※当日参加可

●問合せ 魚津教育事務所 ☎0765(22)9150  
県教育委員会生涯学習室 ☎076(444)3435

## 「蟹気楼打ち」をひっそり息の合った舞台を披露したい



## とやまの やる気・元気

和太鼓グループ「魚津蟹気楼太鼓」リーダー  
かなもり ようこ  
**金森 陽子**さん

1975年生まれ 魚津市在住

「魚津蟹気楼太鼓」は、20代から50代の女性だけで構成する和太鼓グループ。金森陽子さんは、最年少ながらリーダーとして13名のメンバーを率いる。10月の2000年とやま国体秋季大会では、バレーボール競技(少年男子)の開始式(ありそドーム)でオリジナル曲「蟹気楼打ち」を演奏することになっている。晴れ舞台に向けて、バチを持つ手にもいよいよ力がこもる。

### 魚津で誕生した女性だけの和太鼓グループ

小刻みにたたく太鼓の音が、さざ波と蟹気楼が出現する瞬間をあらわし、迫力ある響きが、荒波のうねりと魚たちの躍動する様子をイメージさせる「蟹気楼打ち」。幻想的な蟹気楼を太鼓演奏で表現したこのオリジナル曲を、さつそうと演奏するのが「魚津蟹気楼太鼓」。魚津で誕生した女性だけの和太鼓グループだ。結成は平成六年。金森さんの母で日舞の師範でもある京子さんが「京扇太鼓」の名前で結成。平成九年に、

魚津の郷土芸能として根付くよう「魚津蟹気楼太鼓」と改名し、結成当初からのメンバーだった娘の陽子さんがリーダーとなって活動している。「最年少の私がリーダー」というのはおこがましくて、常にみんなで話し合いながらやってきました。息の合った演奏をするには、何よりもチームワークが大切ですから」

### 素人でもやればできる練習と舞台で培った心意気

お祭り好きが集まった明るいメンバーたちだが、もちろん太鼓は初めて。「素人でもやればできる。みんな心をつとめて練習していきましょう」と合言葉に練習に励んできた。

譜面のない太鼓演奏は、耳で聴き、体で覚えるしかない。気がつくたびに血がにじんでいた、「タンクトップが着られないほど」筋肉がついたり、女性にとっては有り難くないことも多いが、それにも勝る太鼓の魅力が金森さんはこう話す。

「バチを握って太鼓に向かう緊張感が最高です。すべてを忘れて夢中になれるし、私じゃない私になれる。舞台にあがったら、さあ、こっちを見る！って気持ちです」

イベントへの出演依頼も年々増え、年間二十件にのぼる場数を踏んできたおかげで、舞台度胸も満点だ。

### 将来は富山を代表する太鼓に

観客が乗ってくると、それが伝わってきて、さらに気合が入ってくる舞台の面白さ。この醍醐味を、海外の舞台でも経験したいというのが、今の金森さんの夢だ。

「福光のもちつき太鼓のロシア公演に同行させてもらったときに、言葉は通じなくても、お客さんの喜ぶ姿は一緒だなあと感動しました。あの感動を、今度はメンバーのみんなと一緒に味わいたいんです」

この夢に向かって、「魚津蟹気楼太鼓」の存在をアピールするために、10月の2000年とやま国体秋季大会での晴れ舞台を成功させたいと練習に励む毎日。そしていつかは、「富山の太鼓といえば、魚津蟹気楼太鼓」といわれるまでに成長したいという金森さん。バチに込めた思いの深さを表すように、和太鼓の音が力強く響いた。



魚津市の国体100日前イベントで力強い演奏を披露(新川文化ホール)

**近代美術館**  
富山県西中野町1-16-12  
☎076(421)7111

第6回世界ポスター・トリエンナーレ・ヤマ2000  
【10/29(日)まで】  
一般 1,000円/高・大 750円/小・中 500円

金山康喜展 一青のリリズム  
【11/3(祝)～12/17(日)】  
富山ゆかりの洋画家金山康喜の哀感の漂う作品約100点を展示します。  
一般 900円/高・大 650円/小・中 450円

9:30～17:00 月曜(10/9、16、30は開館)  
祝日の翌日(11/4は開館)  
常設展示観覧料  
一般 200円 高・大 160円 小・中 100円

**水墨美術館**  
富山県五福7-7-7  
☎076(431)3719

現代の水墨画 I  
【10/22(日)まで】  
一般 900円/高・大 650円/小・中 450円

六大浮世絵師名品展  
【10/28(土)～11/26(日)】  
江戸時代の六大浮世絵師(歌麿、写楽、北斎、広重など)の作品約120点を展示します。  
一般 900円/高・大 650円/小・中 450円

9:30～17:00 月曜(10/9、16、30は開館)  
祝日の翌日(11/4は開館)  
常設展示観覧料(展示室以外は無料)  
一般 200円 高・大 160円 小・中 100円

**立山カルデラ砂防博物館**  
富山県地方鉄道立山駅前  
☎076(481)1160

企画展「デ・レイケと常願寺川」  
【10/8(日)～12/10(日)】  
デ・レイケの日本の治水・砂防への功績などを紹介します。企画展のみの観覧は無料

フィールドウォッチング  
【11/5(日)】「安政の大災害と治水の歴史」(第4回)  
【11/9(木)】「常願寺川の治水施設めぐり」(第5回)  
いずれも9:00～16:00  
要申込(小学3年以上/参加費1,000円)

9:30～17:00 月曜(10/9、16、30は開館)  
祝日の翌日(11/4は開館)  
一般 400円 高・大 320円 小・中 200円

**こどもみらい館**  
小杉町黒河(本館山内)  
☎076(656)9000

いろいろ貯金箱展  
【10/14(土)～11/26(日)】  
10月17日の「貯蓄の日」にあわせて、いろいろな貯金箱をテーマ別に展示します。

造形発見広場「紙」  
【アニマルボックス】  
【10/21(土)～11/26(日)】  
一枚の紙を組み立てて、箱型の様々な動物をつくります。材料費100円

9:30～17:00 火曜・第4水曜・祝日の翌日(11/4は開館)、11/6  
入館無料

**県民公園太閤山ランド**  
小杉町黒河4-7-4  
☎076(656)6116

ニューゴルフ大会  
【10/22(日) 9:45～14:00】(受付9:00～)  
ニューゴルフ(パークゴルフなど)のストローク競技大会を行います。  
要申込 参加費1,000円(昼食代含む)

もみじの散歩道  
【11/12(日)・13(月)】(受付12:30～)  
参加費 一般 200円/小学生以下 100円

9:00～17:00 火曜(10/17は開館)・祝日の翌日(11/4は開館)  
入園無料(駐車料金は必要となります)

**中央植物園**  
婦中町上菅田42  
☎076(466)4187

第15回植物画講習会  
【10/28(土)～29(日) 10:00～16:00】  
要申込

企画展示「私の植物写真展」  
【11/10(金)～23(祝)】

第8回TOYAMA植物フォーラム  
「植物が語る日本列島の歴史」  
【11/19(日) 13:00～16:00】

9:00～17:00 (11月からは16:30まで)  
木曜(11/23は開園)・祝日の翌日(11/4は開園) 一般 600円 小・中 300円

**自然博物館 ねいの里**  
婦中町吉住1-1  
☎076(496)5222

自然観察会「キノコ狩りとキノコ汁を楽しむ」  
【10/15(日) 8:30～12:00】  
キノコ狩りを楽しみ、キノコ汁を味わうとともに、キノコの植生などを学びます。  
要申込 参加費 無料  
(キノコ汁試食会参加者は材料費300円)

特別展示「花と緑のポスター原画展」  
【11/2(木)～20(月)】

9:00～16:00 火曜(10/17は開館)・祝日の翌日(11/4は開館)  
入園無料

**海王丸パーク**  
新湊市海王町8  
☎076(82)5881

海王丸総帆展帆  
【10/15(日)、22(日)、11/5(日)】

練習帆船海王丸 富山新港寄港  
【10/18(水)～23(月)】  
初代、二代目の海王丸揃っての一般公開を行います。  
10/21(土) 総帆展帆  
10/22(日) 船内一般公開

入園自由 帆船海王丸は9:30～17:00  
月曜(10/9は乗船可能)・祝日の翌日(11/4は乗船可能)、11/6～30は船体整備のため乗船不可 一般 400円 小・中 200円

**公文書館**  
富山県茶屋町33-2  
☎076(434)4000

特別企画展「藩政初期の農政と農民」  
【10/11(水)～12/8(金)】  
江戸期の藩政の根幹は農政にあります。全国的にも名高かった加賀藩の農政に焦点を当て、各種史料から当時の農政や農民の様相を探ります。

9:00～17:00  
土曜・日曜・祝日  
入館無料

**埋蔵文化財センター**  
富山県茶屋町206-13  
☎076(434)2814

特別企画展  
「縄文繚乱 一信越の花形土器たち」  
【10/5(木)～11/10(金)】  
火炎土器として有名な新潟の馬高式土器をはじめ、富山の天神山式土器、長野の勝坂式土器など信越地方の代表的な土器を展示します。

9:00～17:00  
土曜・日曜・祝日(会期中は無休)  
入館無料

**花総合センター**  
砺波市高道46-13  
☎076(362)1187

秋を彩る花まつり  
【10/27(金)～29(日)】  
南半球・オセアニア地方の花と多肉植物(サボテンなど)の魅力を紹介します。

講習会「冬の草花管理」  
【11/11(土) 13:30～15:30】  
草花の越冬対策について学びます。  
要申込 教材費1,200円(予定)

9:00～16:30  
火曜  
入館無料

**新川文化ホール**  
魚津市宮津1-0番地  
☎076(523)1123

にんぎょうシアター in ミラージュ2000  
【11/4(土)・5(日) 14:30～】  
手作りのにんぎょうによる楽しいステージを繰り広げます。  
各日 600円(当日 700円) 全席自由

南河内万歳一座公演  
【11/23(祝) 15:00～】  
笑いあり涙ありプロレス技ありのパワフルで楽しいステージを繰り広げます。  
3,500円(当日 4,000円) 全席指定

10月9日は、富山県知事選挙の投票日です。

📅 体育の日

これからの富山県の進路を決める大切な選挙です。みんなそろって投票しましょう。

投票時間は午後8時まであなたを信じて待っています。

投票日にお会いできない方は不在者投票で、毎日午後8時まで待っています。



- 投票日当日の投票時間は、一部の投票所を除き、午前7時から午後8時までです。
- 仕事や冠婚葬祭、旅行などで、投票日に投票ができない方は不在者投票ができます(午前8時30分から午後8時まで)。印鑑も不要で、土曜・日曜でも投票できます。

●問合せ  
県選挙管理委員会 ☎076(444)3183  
各市町村選挙管理委員会

とやまの情報お伝えします!【10月の県政番組】

<p>こんにちは富山県です 北日本放送テレビ 毎週日曜 11:00～11:30</p> <p>1日 青少年の健全育成 8日 2000年とやま国体秋季大会開催まであと6日 15日 元気な県づくり 22日 きらりんびっく富山開催まであと6日 29日 ふるさと探訪～細入村～</p> <p>とやま超発見! 富山テレビ フォーカス・イン2 毎週日曜 9:00～9:30</p> <p>1日 数字でわかる富山県 8日 深層水 15日 富山はじめて物語 22日 富山文学散歩 29日 食生活を見直そう</p>	<p>※タイトルは、いずれも仮題です。</p> <p>富山見たモン勝ち チューリップテレビ 第4日曜 10:00～10:52</p> <p>22日 多機能な木に注目!</p> <p>とやま県間録 FMとやま 毎週月曜～木曜 11:30～11:40 毎週土曜 11:30～11:55</p> <p>このほか、新聞広報やインターネットでも県政情報をお伝えしています。</p> <p>■新聞広報「県からのお知らせ」 10月7日・21日の朝刊各紙に掲載予定</p> <p>■富山県ホームページ <a href="http://www.pref.toyama.jp/">http://www.pref.toyama.jp/</a></p>
--	--

県政クイズ

2000年とやま国体夏季大会で大活躍の富山県勢。これまでで最高の成績を収めました。さて、夏季大会の総合成績は、富山県は何位だったでしょうか。

「天皇杯〇位、皇后杯〇位」とお答えください。

■応募方法  
ハガキに、クイズの答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、職業と、本誌の感想・入手方法を記載。  
あて先/〒930-8501(住所不要) 富山県庁広報課「県広報とやま10・11月号」クイズ係 締切/11月10日(金)(消印有効)  
正解者の中から10名の方に、「2000年国体特製スポーツタオル」をプレゼントします。



■訂正 8月号の特集3ページの本文で「富山湾の広さは約2,120平方メートル」とあったのは「約2,120平方キロメートル」の誤りでした。12月号(各世帯配布版)は12月上旬に発行予定です。





# とやま 音のある 風景

水は流れ、駆け下り、  
溪谷の交響曲となる。

Vol.27

宮島峡の滝とせせらぎ  
●小矢部市

小矢部市北部の静かな山あいを縫うように流れる子撫川<sup>こなで</sup>。その清流に沿って続く美しい溪谷が、宮島峡である。

ゴオーッ。山深く入っていくと、やがて”小ナイアガラ”といわれる「一の滝」に出会う。水量が多いときは七十メートルの川幅いっぱい流れ落ち、迫力ある水音をあたりの杉林に響かせる。渇水期になると川底から顔を出すのが、大小さまざまなポットホール<sup>おうけつ</sup>（甑穴）。上流から運ばれてきた幾つもの小石が滝から流れ落ち、長い年月をかけて丸い窪みを作り出したのである。

この一の滝から五百メートル上流に進むと、三段になって流れ落ちる「二の滝」が現れる。それぞれ趣の違う三段の滝を路上から楽しむことができる。

そのさらに上流に上ると現れるのが、昔から竜が棲んでいると伝えられている「龍宮淵<sup>りゅうみやうち</sup>」と「三の滝」。うっそうと繁る木々に守られて、緑色の水をたたえる淵のひっそりとした静けさと、滝から流れ落ちる水の音が見事に対をなしており、幻想的な空間を醸し出している。

溪流には人魚や女神など十二体の像がたたずみ、静かに流れを見つめる。

水音は、自然の懐の深さを感じさせながら響く。やがて木々は色づき、舞い落ち、水面を流れていく葉も鮮やかになる。

写真は、二の滝の一段目のもの。